

This field is mandatory!

福島県  
久之浜港

福島県  
豊間港

福島県  
小名浜港

茨城県  
大津港

千葉県  
千倉港  
鴨川港

## 2013年5月9日 福島県 いわき市 久之浜港

サンプリング：ワカメ、アカモク、マコンブ

調査結果：ワカメ：9ベクレル/キログラム、アカモク：8ベクレル/キログラム

釣りを楽しんでいた男性

こちら辺では漁は一切していませんよ。

趣味で釣りをしている人がちらほらいる程度です。

あとは、船と港を修理するのに忙しい感じですね。

この港は震災の後に海藻が大量に発生しはじめました。

(グリーンピースが調査をしている事を伝えると) 調査をもっとしてほしいね。

港の近くにいた元漁師

汚染水だろうが、地下水だろうが嫌だね。

これ以上海を汚してほしくない。



※測定値は便宜上セシウム134とセシウム137を合算し、小数点以下を四捨五入しました。

詳細は調査報告ページをご覧ください。 [調査結果はこちら >>](#)

[<< 表紙に戻る](#)

[第20回海洋調査 -地元の方の声を聞いて-](#) >>

photos (c)Greenpeace

This field is mandatory!

福島県  
久之浜港

福島県  
豊間港

福島県  
小名浜港

茨城県  
大津港

千葉県  
千倉港  
鴨川港

## 2013年5月9日 福島県 いわき市 豊間港

サンプリング：アカモク、マコブ

調査結果：全て不検出

港で釣りをしていた小名浜在住の男性

こちら辺の港では原発事故前に比べて魚が大きくなってよく釣れますよ。

釣れた魚は、回遊している魚であれば自分で食べます。

汚染水についてはみんな恐怖心を持っていると思いますね。

漁師もイライラしていますし。

でも漁業を一日でも早く再開したいから、船も港も手入れしているんですよ。

こちら辺は普段通りの生活には戻っていますが、二度と同じような事故は起こしてほしくないです。



※測定値は便宜上セシウム134とセシウム137を合算し、小数点以下を四捨五入しました。

詳細は調査報告ページをご覧ください。 [調査結果はこちら >>](#)

[<< 表紙に戻る](#)

[第20回海洋調査 -地元の方の声を聞いて- >>](#)

photos (c)Greenpeace

This field is mandatory!

福島県  
久之浜港福島県  
豊間港福島県  
小名浜港茨城県  
大津港千葉県  
千倉港  
鴨川港

2013年5月9日

## 福島県 いわき市 小名浜港

サンプリング：クロダイ、ドンコ（エソイソアイナメ）、ヒラメ、アイナメ

調査結果：クロダイ：9ベクレル/キログラム、ヒラメ：11ベクレル/キログラム、アイナメ：41ベクレル/キログラム

魚を提供して下さった釣り船の船長

今は福島の魚は売れないんですよ。

食べるのは自由、でも売ることは絶対できません。

自分で釣ったものに関しては食べたりしますがね。

よっぽど（高い数値が）出たって言われないう限りはつつい食べちゃいますね。

汚染水を海に流すのは、いい加減にしてくれって思います。

今後、（東電・政府が）何言ってももう信用性がないのですね。

県外のお客さんは福島県をそういう目で見られる人が多いんじゃないですかね。

我々が払拭しようとしても、信じてもらえないっていう思いはありますよ。

薄いから大丈夫だと言われてもわからないですよ。グリーンピースさんみたいな民間人が立ち会った検査があればね。

国のお偉方だけやってこうですよって言われたって信用できないですよ。

（漁業を立て直すためには）東電のきちんとした対応と正確な情報、小まめなサンプルの検査でしょうね。



※測定値は便宜上セシウム134とセシウム137を合算し、小数点以下を四捨五入しました。

詳細は調査報告ページをご覧ください。 [調査結果はこちら >>](#)[<< 表紙に戻る](#)[第20回海洋調査 -地元の方の声を聞いて- >>](#)

photos (c)Greenpeace



This field is mandatory!

福島県  
久之浜港

福島県  
豊間港

福島県  
小名浜港

茨城県  
大津港

千葉県  
千倉港  
鴨川港

2013年5月9日

茨城県 北茨城市 大津港

サンプリング：サワラ

調査結果：全て不検出

北茨城で魚の加工販売をしている男性

震災前に並んでいたものは地元で獲れた魚ばかりで、それをブランドにして販売していました。

事故の後は港が壊れ、風評被害や放射能の影響などでまったく売れなくなりました。

新しいビジネスプランを求められたので、世界中から美味しい魚を集めて、お客様に提供することにしました。

北茨城周辺の船は陸に上がっている状態で、漁はしていませんね。

実質的に魚が売れないというのは、福島の場合と同じなんですけど、福島のように漁に出られない状態の所とは補償が違いますね。

昔のように地魚ブランドを売っていくには、何年も何十年も期間が必要です。

正直、私たちの世代は細々とやっていけばいいかもしれませんが、将来の世代の事が心配ですね。



※測定値は便宜上セシウム134とセシウム137を合算し、小数点以下を四捨五入しました。

詳細は調査報告ページをご覧ください。 [調査結果はこちら >>](#)

[<< 表紙に戻る](#)

[第20回海洋調査 -地元の方の声を聞いて- >>](#)

photos (c)Greenpeace



This field is mandatory!

福島県  
久之浜港

福島県  
豊間港

福島県  
小名浜港

茨城県  
大津港

千葉県  
千倉港  
鴨川港

2013年5月10日

千葉県 鴨川市 鴨川港  
千葉県 南房総市 千倉港

サンプリング：ブリ（ワラサ）、アコウダイ、ヒラメ、カタクチイワシ（セグロイワシ）、メダイ、マダイ、ヒラマサ

調査結果：全て不検出

水産業を営む大野さん

放射能は視覚や味覚で判断することができません。

検査を続け、数値を公表し続けていくことでしか、消費者に水産品への安心感を持ってもらうこと、漁業者や加工・流通業者の職を守ることとはできないと思っています。



※測定値は便上セシウム134とセシウム137を合算し、小数点以下を四捨五入しました。

詳細は調査報告ページをご覧ください。 [調査結果はこちら >>](#)

[<< 表紙に戻る](#)

[第20回海洋調査 -地元の方の声を聞いて- >>](#)

photos (c)Greenpeace

